

地方独立行政法人広島県立病院機構 県立二葉の里病院（旧 JR 広島病院）

【当院の特性・特徴】

県立二葉の里病院は広島駅近傍に位置し、交通の要所にあり、広島市東区はじめ近隣地域の診療所等諸施設と連携し、主として急性期医療を担当する中規模病院です。当院は半世紀以上にわたって、旧国鉄および JR 西日本直営の「広島鉄道病院」として近隣地域の皆様に親しまれてきました。インターン制度が廃止され旧臨床研修制度が施行された 1968 年に臨床研修病院に指定されました。そして、2004 年度から施行された新臨床研修制度の下の基幹型臨床研修病院としてマッチングに参加しています（2025 年度マッチング定員 4 名、広島大学病院たすきがけプログラム B4 定員 1 名）。2015 年 10 月に旧病院東側に、現病院が新築され、2016 年 1 月 18 日より現病院にて診療を開始し、同年 4 月 1 日に当院は JR 西日本から分離され、医療法人である「医療法人 JR 広島病院」が開設する JR 広島病院としてスタート、2025 年 4 月に「地方独立行政法人広島県立病院機構」に移管され、県立二葉の里病院として再スタートしました。

当院は東区唯一の総合病院であり、主要 5 大がんや泌尿生殖器等のがん治療、脊椎等運動器疾患や循環器疾患の治療等の高度医療、および近隣地域の診療所の後方支援を主体とした 2 次救急医療を担っており、幅広く多彩な症例を経験することができます。2015 年 10 月に、当院から至近距離に開院した広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC）との連携が始まり、がんの集学的治療が可能になりました。2017 年 4 月に院内に救急センター開設、2019 年 3 月末には地域医療支援病院の名称使用を承認され、2 次救急医療はじめ地域医療を支援する体制が充実しました。

すなわち、症例の多彩さと交通の便の良さを兼ね備えた、地方都市型の中規模臨床研修病院です。

【当院での研修について】

以下の診療科より、診療参加型あるいは従来型を選択し、全人的医療の実践の中で研修を行う。

1. 消化器内科
2. 循環器内科
3. 外科・消化器外科
4. 人工透析外科
5. 整形外科
6. リハビリテーション科
7. 泌尿器科
8. 耳鼻咽喉科
9. 緩和ケア科
10. 病理診断科
11. 内科・総合診療科

【当院 HP】 <https://futaba.hpho.jp>

【実習責任者】 臨床研修部長（臨床検査科主任部長（兼務）） 中山 宏文

【連絡先】 事務部総務企画課 事務 齊藤／三木 Tel:082-262-1170、Fax:082-262-1499